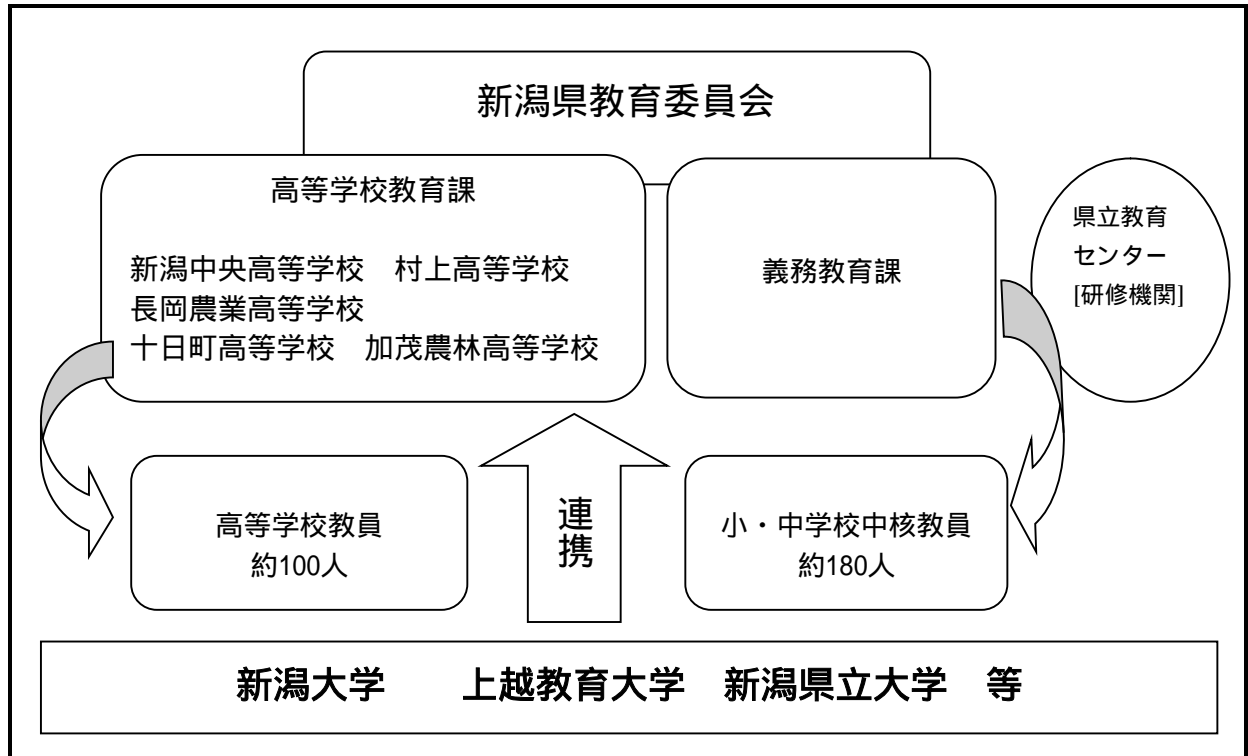


(様式 3 - 2)

新潟県英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



英語教育推進リーダーによる域内研修について

- ・ 小学校の推進リーダーは3地区から3名選出
上越市（上越地区） 長岡市（中越地区） 阿賀野市（下越地区）
- ・ 中学校の推進リーダーは3地区から3名選出
糸魚川市（上越地区） 長岡市（中越地区） 五泉市（下越地区）
- ・ 高等学校の推進リーダーは3地区から4名
新潟市（新潟地区） 加茂市（新潟地区） 村上市（下越地区）
長岡市（中越地区）

学力向上専門監事業（英語）について

教科（英語）指導に卓越した教諭4名を「学力向上専門監」として域内の重点地区に配置し、全中学校に対して授業及び授業参観等を行い、直接的、継続的に指導・支援する。

- ・ 糸魚川市 1名（上越地区）
- ・ 十日町市・津南町 1名（中越地区）
- ・ 五泉市・田上町 1名（中越・下越地区）
- ・ 佐渡市 1名（下越地区）

小学校英語専科教員の配置について

- ・ 32名配置（H30は17名） 上越地区6名、中越地区16名、下越地区10名

(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

○英語教育の状況を踏まえた目標管理 2018年度までは実績。2019年度からは目標値。

域内の全中学校及び全高等学校における

求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

中学校教員

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
36.7%	40.3%	45%	50%	55%	60%

高等学校教員

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
62.7%	68.4%	70%	75%	80%	80%

求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合（中学校第3学年、高等学校第3学年）

中学校第3学年（CEFR A1 レベル相当以上）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
30.9%	31.5%	40%	45%	50%	60%

高等学校第3学年（CEFR A2 レベル相当以上）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2020年度
38.9%	34.3%	43%	45%	50%	50%

「CAN-DOリスト」形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

中学校

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
設定	100%	100%	100%	100%	100%	100%
公表	6.7%	11.8%	30%	50%	75%	100%
達成状況把握	34.1%	34.4%	45%	60%	80%	100%

高等学校

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
設定	100%	100%	100%	100%	100%	100%
公表	28.4%	26.3%	70%	100%	100%	100%
達成状況把握	40.4%	41.0%	70%	100%	100%	100%

授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合（使用率50%以上）

中学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
72.2%	77.1%	85%	90%	100%	100%

高等学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
40.2%	40.8%	70%	80%	90%	100%

「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況（回）

中学校（スピーキングテスト）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2.5	2.6	5	6	6	7

中学校（ライティング）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.5	1.7	3	4	4	5

高等学校（スピーキングテスト）コミュニケーション英語

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2	1.7	2.4	3	3	3

高等学校（スピーキングテスト）コミュニケーション英語

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.1	1.2	2	2.5	3	3

高等学校（ライティングテスト）英語表現

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.5	1.5	2.5	3	3	3

高等学校（ライティングテスト）英語表現

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2.4	3.5	2.7	3	3	3

授業における、英語担当教員の英語使用状況（使用率 50%以上）

中学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
61.1%	72.6%	70%	80%	90%	100%

高等学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
41.3%	39.0%	60%	75%	90%	100%

域内の全小学校における

相応の英語力を有する教員の全教員に占める割合

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
0.6%	0.9%	0.9%	1.0%	1.1%	1.2%

域内の全ての学校における

研修実施回数、研修受講者の人数

小学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	8	8	8	8	8	8
受講者数	212	192	240	240	240	240

中学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	6	6	6	6	6	6
受講者数	132	132	200	200	200	200

高等学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	62	70	70	50	55	60
受講者数	186	210	200	80	90	100

< 目標を達成するための具体的手立て >

「CAN-DOリスト形式の学習到達目標」の公表と達成状況の把握

- ・CAN-DOリストの活用が課題である。パフォーマンステストを実施し、指導と評価の一体化を図る授業づくりについて、県立教育センターと連携し、研修と実践を行う。
- ・CAN-DOリストに基づく指導と評価について、活用状況を把握し、活用について指導を行う。
- ・好事例を、研修会等を通して、積極的に発信する。

「生徒の英語使用機会」「教員の英語使用状況」について

- ・上記2点の課題として、英語による言語活動の質・量をとともに高める必要がある。
- ・「授業は英語で行うことを基本とする」ことの趣旨を周知し、研修等で互いの実践を共有、協議するなどして中高の学習指導の接続を図る。
- ・英語教員指導力向上研修において、研修時の満足度だけでなく、研修後に教師の変容を確認することができる体系を作る。

「教員の英語力」について

- ・研修等において、未取得者に対して英語力の向上及び取得に向けた指導を継続して行う。また、高等学校においては、平成31年度までの4年間で全ての英語教員にTOEIC IPを受験させることとしている。

「生徒の英語力」について

- ・目的、場面、状況を明確にした生徒自身の考えや気持ちを伝え合う言語活動の質と量の向上と生徒自らが英語力を高めようとする主体性の育成に課題がある。
- ・到達目標に準拠した指導と評価の一体化を図る研修や教授法に係る研修等を通して、教員の授業改善を進め、生徒の英語力向上を図る。中学校においては、生徒の英語力を把握するため、県内の中学校で実施しているweb配信問題に英検3級レベルの問題を出題し、結果の分析から課題を把握し、授業改善に生かしていく。

その他

- ・研修協力校、オンライン・オフライン研修実施校、その他研修実施校で発信力強化を目指し、CAN-DOリストの改善・活用を一層推進することで、義務教育課・高等学校教育課で県全体の目標の明確化と共有を図り、各学校の管理職の指導のもと、教師の英語力、英語指導力向上に対する取組を教育センターとともに支援していく。
- ・研修協力校において、外部専門機関の講師による研修会や有識者等による指導・助言等を実施し、校内研修の充実、及び、授業公開で他校からの参加を促し、全県への波及に努める。
- ・小学校教諭（80人）の指導力向上を目指し、講義 実践 実践共有の流れで県立教育センターと連携して小学校外国語実践講座を行う。これまで約190名が受講した。他の研修と合わせ、全学校に1～2人の教諭が配置されることを目指している（計430人程度）。
- ・公開授業の様子や実践報告等を、新潟県独自の教員向け情報共有・相互交流サイト「新潟県教育支援システム(Tea Room)」に積極的にアップロードし、活用を促す。

・指導主事ができる限り授業参観を行い、授業改善に向けた取組を各学校で促す。

(3) 研修の体系と内容の具体

平成31年度の計画について(今年度で終了)

研修対象者	小学校・中学校の外国語教育担当教員(指名)
研修の目的・内容	<p>外国語教育担当教員研修集会</p> <p>【目的】 外国語教育における小中学校の円滑な接続と生徒の英語力向上を目指し、外国語教育担当者の指導力向上を図る。</p> <p>【内容】 英語教育推進リーダーによる授業改善のためのワークショップ及び外部講師を招聘し、演習を行う。 <小中接続(目標と指導の共有)> 各校種の目標と指導について共有を図るための外部講師の招聘と演習、CAN-DO リストの作成と改善を行う。</p>
研修の評価方法	事後アンケート
外部専門機関との関わり	新潟大学・新潟県立大学・上越教育大学の教授等を招聘
研修対象者	小学校外国語活動担当教員(割当)
研修の目的・内容	<p>小学校外国語実践講座</p> <p>【目的】 小学校における課題を踏まえ、講義、グループ協議、授業等を通して外国語教育の一層の推進と指導者の育成を図る。</p> <p>【内容】 <指導力の向上> 文部科学省教科調査官からの講義、先進的な実践共有のためのワークショップ、受講者が行った実践発表と協議を行う。 <校内研修の充実> 校内推進体制の課題の洗い出しと改善を図る演習・協議を行う。</p>
研修の評価方法	事後アンケート
研修対象者	高等学校の英語担当教員(指名)
研修の目的・内容	<p>高等学校英語指導力向上研修</p> <p>【対象】 ・各地区の対象校の英語担当教諭</p> <p>【内容】 ・英語教育推進リーダー(4名)をトレーナーとし、「理論と演習」「授業改善」「英語力向上」等をテーマに研修を行う。 ・英語教育推進リーダーの中央研修の成果をこの研修に反映させる。(計14時間) ・県内大学と連携して、教員の英語指導力向上を図る。</p>

	<p>【講義・演習のテーマ】</p> <p>例：「言語活動を主体とした指導と評価について」</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語教員の英語力を外部検定試験により測定する。 (TOEIC 全員受検 8月実施予定) 各地域の英語教育の連携を強化する。 県内3地区4校(新潟市・村上市・長岡市)で開催する。
教師の英語力を測るテストの実施	実施予定：TOEIC IP を利用し、自己の英語運用能力の伸長を確認・分析する。
研修の評価方法	アンケート、研修前後の授業の分析 等
外部専門機関との関わり	新潟大学・新潟県立大学・上越教育大学の教授等を連携協力者として招聘 ・招聘予定者 新潟大学 松澤 伸二教授 上越教育大学 大場 浩正教授
研修協力校との関わり	研修会の会場の提供 校内研修体制への助言 大学教授からの指導・助言
研修対象者	中学校の英語担当教員(比較的学級数が少ない規模の中学校)
研修の目的・内容	<p>オンライン・オフライン研修</p> <p>【目的】 生徒の発信力を強化するための効果的な指導と評価の在り方について理解を深めるとともに、五領域を統合的に指導する力を育成する。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人によるオンライン研修 集合研修によるオフライン研修
研修の評価方法	授業公開、協議会等の実施 研修報告書の作成
研修対象者	中学校・高等学校の英語担当教員(割当)
研修の目的・内容	<p>英語4技能5領域が育つ深い学び実現講座</p> <p>【目的】 指導や評価の在り方、CAN-DO リストの捉え方及び活用方法について理解を深めるとともに、中・高の教員が授業公開・参観・協議を通じて授業改善に取り組み、4技能5領域にわたるコミュニケーション能力、論理性及び批判的な思考が育つ学びの実現を目指す。</p> <p>【内容】</p> <p><CAN-DO リストの活用、指導力の向上> 文教大学の教授による講義と昨年度受講者代表による実践発表を行う。</p> <p><中高接続(目標と指導の共有)> 受講者が行った実践発表と協議を行う。</p>
研修の評価方法	事後アンケート

(4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加者報告(中旬) ・研修参加者決定(下旬) 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・「外部検定試験の活用について」 各校宛に英語担当教員の外部検定試験の活用を依頼する。 ・第1回英語教育中核者研修(小学校・中学校)【上・中・下越地区】 ・英語4技能5領域が育つ深い学び実践講座【全県】 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動実践講座【全県】 ・第1回高等学校英語指導力向上研修【4会場】 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回高等学校英語指導力向上研修【4会場】 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回英語教育中核者研修(小学校・中学校)【上・中・下越地区】 ・小・中学校教育課程研究会【上・中・下越地区】 ・第1回外国語教育担当教員研修集会【上・中・下越地区】 ・第3回高等学校英語指導力向上研修【4会場】 (TOEIC IP 受験) 	外部専門機関から講師を招聘(3地区)
9月		
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・英語4技能5領域が育つ深い学び実践講座【全県】 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回英語教育中核者研修(小学校・中学校)【上・中・下越地区】 ・第2回外国語教育担当教員研修集会【上・中・下越地区】 ・高等学校教育課程講習会【全県】 ・小学校外国語活動実践講座【上・中・下越地区】 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回高等学校英語指導力向上研修【4会場】 ・オンライン・オフライン研修対象者のオフライン研修 	外部専門機関から講師を招聘(4会場)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手指導力等向上研修【全県】 	
2月		
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度英語教育推進リーダー打合せ 	
【その他の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携による英語指導力改善(十日町小学校、十日町中学校、十日町高等学校とその周辺の学校) 		

